

2025 年 9 月 25 日

消化器外科・小児外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「DPC データを用いた消化器外科・小児外科・乳腺外科領域における診療実態とアウトカムに関する観察研究」への協力のお願い

消化器外科・小児外科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：全国立大学病院の消化器外科・小児外科・乳腺外科において入院・手術を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2028 年 3 月 31 日まで

研究目的・利用方法：本研究では、DPC データを用いて、消化器外科・小児外科・乳腺外科領域の全国規模での診療実態、術後合併症、再入院、在院日数、医療費等のアウトカムを多角的に分析し、現状の課題や改善の方向性を示すことを目的とします。

研究に用いる試料・情報の項目：全国立大学病院の DPC データを用います。

患者背景（年齢、性別、CCI 等）、疾患（傷病名）、手術・処置名、在院日数、再入院、術後合併症、医療費

研究に用いる試料・情報の利用又は提供を開始する予定日：

2025 年 9 月 20 日

外部への試料・情報の提供：

DPC データを作成する各国立大学病院において匿名化ソフトを用いて、東京大学医学部附属国立大学病院データベースセンターへの提出前に実施されます。東京大学医学部附属国立大学病院データベースセンターにて、集計・解析を実施し、解析結果のみ岐阜大学と共有します。セキュリティの担保されたクラウドストレージを用いてデータを授受します。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

岐阜大学大学院医学系研究科医科学専攻外科学講座消化器外科・小児外科学

氏名：松橋 延壽

共同研究機関：

東京大学医学部附属病院国立大学病院データベースセンター

研究責任者：中部貴央

連絡先

岐阜大学医学部附属病院消化器外科 助教 洞口 岳

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

岐阜大学医学部附属病院消化器外科

Tel：058-230-6235

Tel：058-230-6000（夜間・休日）

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp